

固定資産明細表

廃止する。

代案

現在の固定資産明細表に含まれる減価償却累計額の扱い

1) 新たに各科目別を別表で作成する。

又は

2) 現在の貸借対照表注記で記載している「減価償却額の累計額の合計額」の内訳として記載する。

借 入 金 明 細 表

年 月 日から

年 月 日まで

(単位：円)

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	内短期金額	返済期限	摘要
公的 金融 機関	日本私立学校振興・共済事業団						〇〇年度	
	日本私立学校振興・共済事業団						〇〇年度	
	日本私立学校振興・共済事業団						〇〇年度	
	(何)						〇〇年度	
	計							
市中 金融 機関	市中金融機関						〇〇年度	
	市中金融機関						〇〇年度	
	市中金融機関						〇〇年度	
	市中金融機関						〇〇年度	
	(何)						〇〇年度	
	計							
その 他	(何)						〇〇年度	
	計							
合 計								

(注) 1 返済期限年度ごとに記載する。

(注) 2 摘要の欄には、借入金の用途を記載する。

基本金明細表

年 月 日から

年 月 日まで

(単位：円)

事 項	要組入高	組入高	未組入高	摘要
第1号基本金				
前期繰越高	1,000	900	100	
当期組入発生高	200	195	5	2号基本金からの振替高を含む
過年度未組入高の当期組入高	—	10	△ 10	
当期組入高	200	205	△ 5	
当期取崩高	△ 100	△ 100	0	
当期末残高	1,100	1,005	95	
第2号基本金				
前期繰越高	100	100	—	
当期組入発生高	6	6	—	
1号基本金への振替高	△ 5	△ 5	—	
当期組入高	1	1	—	
当期取崩高	△ 2	△ 2	—	
当期末残高	99	99	—	
第3号基本金				
前期繰越高	30	30	—	
当期組入高	5	5	—	
当期取崩高	△ 3	△ 3	—	
当期末残高	32	32	—	
第4号基本金				
前期繰越高	25	25	—	
当期組入高	—	—	—	
当期取崩高	△ 2	△ 2	—	
当期末残高	23	23	—	
前期繰越高	1,155	1,055	100	
当期組入高	206	211	△ 5	
当期取崩高	△ 107	△ 107	0	
当期末残高	1,254	1,159	95	

(注) 1 この表に掲げる事項に計上すべき金額がない場合には、当該事項を省略する様式によるものとする。

2 要組入高の欄には、第1号基本金にあっては取得した固定資産の価額に相当する金額を、第4号基本金にあっては第〇〇条第〇項の規定により文部科学大臣が定めた額を記載する。

3 未組入高の欄には、要組入高から組入高を減じた額を記載する。

4 1号基本金の当期取崩高は当期組入高に含まない額とする。

備考 第2号基本金及び第3号基本金については、この表の付表として、基本金の組入れに係る計画集計表を記載した表を次の様式に従い作成し、添付するものとする。

第2号基本金の組入れに係る計画集計表

(単位：円)

番 号	計 画 の 名 称	第2号基本金当期末残高

(注) 計画がない場合は本表の作成を要しない。

第2号基本金の組入れに係る計画表は廃止する

第3号基本金の組入れに係る計画集計表

(単位：円)

番 号	計 画 の 名 称	第3号基本金当期末残高

(注) 計画がない場合は本表の作成を要しない。

第3号基本金の組入れに係る計画表は廃止する